

第7回 医療通訳士協議会（JAMI）総会  
JAMI・大阪大学医学部附属病院未来医療開発部国際医療センター（CGH）  
合同シンポジウムのご案内

主催：医療通訳士協議会（JAMI）

共催：大阪大学医学部附属病院未来医療開発部国際医療センター（CGH）

2014年6月16日現在

【場所】 大阪大学 吹田キャンパス （大阪府吹田市山田丘2-2）  
最先端医療イノベーションセンター棟 1F（0101A マルチメディアホール）

【とき】 2014年7月5日（土）10：30～16：45 （シンポジウムは13：00開始）

【開催趣旨】

訪日外国人旅行者は年間1,000万人を越し、2020年の東京オリンピック決定を追い風に、日本で暮らす在住外国人を含めた日本語ができない人々に対する保健医療サービスの向上に、さらに高い関心が集まっています。厚生労働省も、医療通訳の育成支援に動き出しました。医療通訳士が、医療チームの一員と認められるための施策が始まろうとしている今、医療通訳士協議会は、大阪大学医学部附属病院未来医療開発部国際医療センターと共催して、合同シンポジウムを開催することにしました。

このシンポジウムをプラットフォームに、みんなが安心して日本の医療を受けられるよう、医療通訳士の未来に向けて自由闊達に議論を交わし、大きな夢を語りあっていきましょう。

【スケジュール】

10：30～12：00 JAMI 理事会 （JAMI 役員、理事のみ）

12：00～12：30 JAMI 総会 （JAMI 一般会員の方は参加できます）

13：00～15：00 JAMI・CGH 合同シンポジウム

「国際医療時代の到来 ～グローバル化の中での医療通訳士の養成～」

司会進行： 李 節子（長崎県立大学人間健康科学研究科）

13：00-13：15 中村 安秀（大阪大学人間科学研究科）

「医療通訳士の過去、現在、未来」

13：15～13：40 森 真弘（厚生労働省 医政局 医療統括管理官）

「医療の国際展開について」

13：40～14：05 中田 研（大阪大学医学部附属病院国際医療センター）

「(CGH1年間の取り組みと、これからの大学における人材育成)」(仮タイトル)

14：05～14：30 南谷 かおり（りんくう総合医療センター 国際診療科）

「医療通訳士の教育 ～養成カリキュラムについて～」

14：30～15：00 パネル・ディスカッション、質疑応答 （議長：中村 安秀）

15:15-16:45 分科会

セッション1 (会場: 4F 会議室)

「医療通訳士による医療通訳士のためのネットワーキング」(仮タイトル)

ファシリテーター (調整中):

竹迫和美 (国際医療通訳士協議会 (IMIA))

村松紀子 (医療通訳研究会 (MEDINT))

新垣智子 (りんくう総合医療センター)

セッション2 (会場: 0101A マルチメディアホール)

「医療通訳の制度化と国の施策について自由に語り合おう!」(仮タイトル)

ファシリテーター: 沢田 貴志 (港町診療所)

パネリスト: 南谷かおり (りんくう総合医療センター) 他 (調整中)

17:00-18:30 情報交換会

会場: 大阪大学 吹田学舎内 (調整中)

参加費: 一般 2,000 円 学生 1,000 円 (予定)

【お問い合わせ・参加申し込み先】

参加ご希望の方は、①氏名、②連絡先 (電話番号・メールアドレス)、③所属先、④情報交換会への参加・不参加を、以下の JAMI 事務局まで、メール もしくは FAX でお送りください。

医療通訳士協議会 (JAMI)・事務局 担当: 小笠原 理恵

大阪大学大学院 人間科学研究科 国際協力学講座内

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-2

**FAX: 06-6879-8064      Email: [jami@hus.osaka-u.ac.jp](mailto:jami@hus.osaka-u.ac.jp)**

